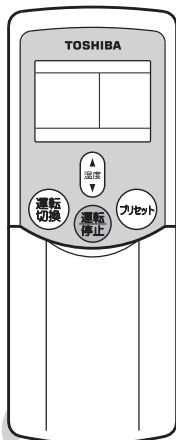
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝パッケージエアコン用別売付属品
取扱説明書

ワイヤレスリモコン

形　名

RBC-ATX12

（ワイヤレスリモコン）

対応室内ユニット
形名

AIK-AP＊＊5H シリーズ
MMK-AP＊＊5H シリーズ
AIC-AP＊＊7H シリーズ
MMC-AP＊＊7H シリーズ
AIU-AP＊＊5SH シリーズ
MMU-AP＊＊4SH シリーズ

もくじ

- このたびは東芝パッケージエアコン用別売付属品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書には、ワイヤレスリモコンに関するご使用上の注意事項が記載されております。
- この商品を安全に正しく使用していただくためにお使いになる前に**この取扱説明書と室内ユニットの取扱説明書**をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。また、お使いになる方がかわられた場合は必ず本書をお渡しください。
- 据付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って保存してください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意　必ずお守りください

● 商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊ 1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊ 2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊ 3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁　止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指　示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注　意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

専門業者に依頼する

据え付けは、お買い上げの販売店または据え付け専門業者に依頼する

据え付けには専門の知識と技術が必要です。お客様ご自身で据え付けを行うと、火災・感電・けが・水漏れの原因になります。

禁　止

リモコン用乾電池は

● 極性表示 [(+) と (−)] を間違えて挿入しない
● 充電しない
● 乾電池に表示されている「使用推奨期間」を過ぎて使ったり、使い切った乾電池をリモコンに入れて置かない
● 種類の違う乾電池や新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない
● 乾電池に直接ハンダ付けしない
● ショート・分解・加熱・火の中に投入しない
これらを守らないと、液漏れ、破裂などにより、やけど・けがの原因になることがあります。もし液に触れたときは、水でよく洗い流してください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

分離禁止

自分で分解・改造・修理・移設をしない

火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理・移設は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターへご依頼ください。

禁　止

電池は幼児の手の届く場所に置かない

電池をお子さまが飲み込んだりすると、中毒の原因となります。もし、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

強　制

電池の液がもれて目に入ったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の治療を受ける

そのままにしておくと、目に障害が起きる原因となります。

リモコンのなまえとはたらき

操作部

運転切換ボタン

お好みの運転モードを選択します。
→自動→冷房→ドライ→暖房 の順に切り換わります。
冷房専用形に暖房運転送信時は、冷暖不一致のため本体より“ピッ・ピー”音がして『運転』ランプが点灯、『タイマー』、『準備中』ランプが交互に点滅します。

運転停止ボタン

停止中にボタンを押すと前回運転していた運転を行います。
（前回運転を行った運転モード）
運転中にボタンを押すと運転を停止します。

スイングボタン

ボタンを押すと上下風向調節板が上下にスイングします。
（ツイン・グループ運転時は親ユニットに連動します。）

風向ボタン

ボタンを押すと上下風向調節板が動作しますのでお好みの位置で風向ボタンを離します。
（ツイン・グループ運転時は親ユニットに連動しません）

取消ボタン

予約中のタイマー運転を取り消します。

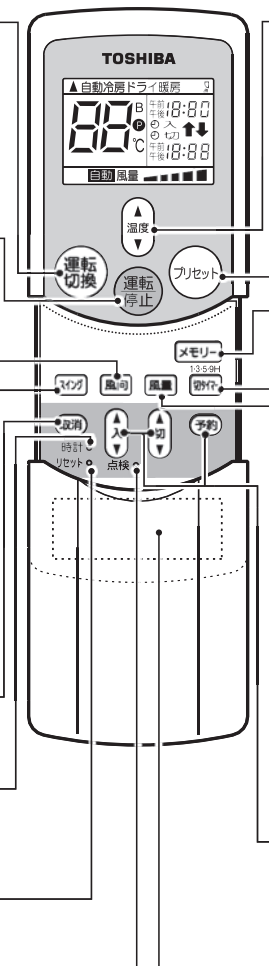
時計ボタン

リモコン表示時刻の調整時に本ボタンを押し、入ボタンで時刻を調整します。

リセットボタン

すべての設定をリセットします。

点検ボタン

本ボタンは使用しません。

温度ボタンお好みの運転モードを選択します。

▲を押すと温度が上がり
▼を押すと温度が下がります。

プリセットボタン

メモリーボタンにてあらかじめ記憶させた運転（運転モード・設定温度・風量・タイマー設定）にワンタッチで切り替えます。

メモリーボタン

お好みの運転（運転モード・設定温度・風量・タイマー設定）を１パターン記憶することができます。お好みの運転時に本ボタンを表示部の点滅が終わるまで（約３秒）長押しすると運転内容が記憶されます。

切タイマーボタン

設定した時間（1・3・5・9H）運転を行った後停止します。ボタンを押すごとに →1H→3H→5H→9H の順で切り変わります。（取り消したい時は取消ボタンで取り消します）

風量ボタン

お好みの風量に設定します。ボタンを押すごとに風量が切り変わります。

7ページ

タイマーボタン（入・切・予約）

本リモコンは入・切・入→切・切→入タイマー予約が可能です。設定時刻を入・切ボタンで設定後予約ボタンをおしえます。

電池挿入部

カバーをはずして電池を挿入します。
(単四形　２本)

リモコンのなまえとはたらき（つづき）

表示部

送信表示
送信時のみ表示します。

送信信号アドレス『B』設定表示
リモコン受信信号を変更したときに表示します。

お願い

送信信号アドレスを「B」設定に変更するには、リモコンおよび室内ユニットの設定変更が必要です。
設定変更には専門の技術が必要となりますので、お買い上げの販売店または据え付け業者に依頼してください。

設定温度表示
設定温度を表示します。
（17℃～30℃）

プリセット表示
プリセットボタンを押したときに表示します。

運転切り換え表示
自動・冷房・ドライ・暖房を表示します。
（表示のない時は自動運転です）

運転表示
運転中に表示します。

現在時刻・タイマー設定表示

風量表示
設定風量を表示します。
（表示のない時は自動運転です。）
ボタンを押すごとに

自動 → 風量 ▬ → ▬▬ → ▬▬▬ → ▬▬▬▬ → ▬▬▬▬▬
風量:弱　風量:強　風量:急

の順で切り換わります。
ドライ運転時は、風量変更できません。

お知らせ

●電池交換後、またはリモコンリセットを押した後に、（運転停止）ボタンを押すとリモコン表示が右図表示となります。
（運転内容・風量表示がありませんが22℃の自動運転（風量自動）にて運転しています。）
●運転内容を表示したい場合は（運転切換）ボタンを押してください。

●ヒートポンプ形マルチエアコンをお使いの場合、"ピッ・ピー"という音がして、表示ランプの運転ランプが点灯、タイマーランプと準備中ランプが交互に点滅していたら「冷暖不一致」ですので、希望するモードでの運転はできません。（冷房専用機種で暖房を選択しても同じ動作）
●集中制御などで手元禁止の設定がされている場合、運転／停止・運転切換・温度設定ボタンを操作したとき、"ピッ"という音が5回して、変更を受け付けません。

運転前の準備と確認

リモコンの準備

リモコンに電池を入れる

1 カバーを取りはずす

2 単四形乾電池を入れ、必ずリセットボタンを押す

3 カバーを取り付ける

乾電池についてのお知らせ

- 乾電池交換のときは、新しい同じ種類の乾電池（単四形）を2本お使いください。
- 通常のご使用で乾電池の寿命は約1年です。
- 室内ユニットの受信音がしなくなったり、リモコンの表示がうすくなったり、お望みの運転ができなくなったときは、早めに乾電池を交換してください。
- 液漏れによる故障を避けるため、1ヵ月以上使わないときは乾電池を取り出してください。

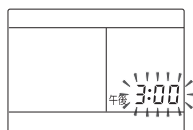
現在時刻を合わせる

1 時計ボタンを押す

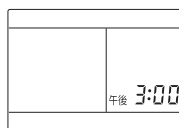
- 時計表示全体が点滅しますので、必ず現在時刻に合わせてください。

2 [▲入▼]で現在時刻を合わせる

- 1回押すごとに1分進み([▲入▼])(戻り)([▲入▼])、押し続けると10分単位で進み（戻り）ます。

（例）午後３:00に時刻を合わせた状態です。

表示が点滅

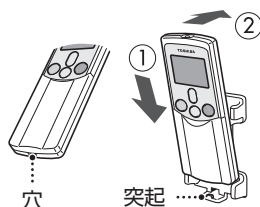
3 (予約)を押す

（例）点滅が止まり、時計が動き始めます。

運転前の準備と確認（つづき）

リモコンホルダーの使いかた

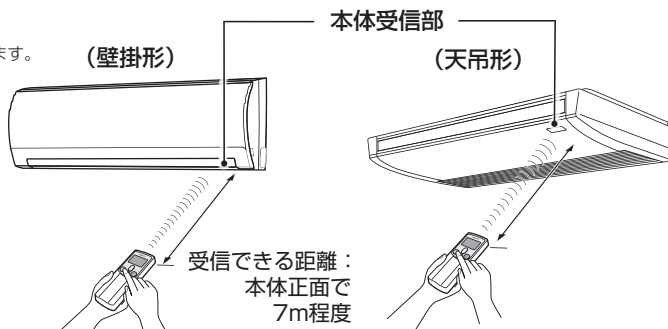
リモコンホルダーは、ねじで壁・柱などに取り付けられます。取り付け場所から、信号が送信されることを（本体からの受信音で）確かめてください。

リモコンの取り付けかた

リモコンホルダーの突起に、リモコン下部の穴を差し込んで、矢印の方向に押しながら取り付けてください。

受信音の確認

リモコンを本体受信部に向けて操作する

本体受信部が信号を受けると
室内ユニットから受信音がします。

ピピッ…運転
ピー……停止
ピッ……変更

リモコンについてのお知らせ

- ●本体受信部との間にカーテン・ふすまなど信号をさえぎるものがあると動作しません。
- ●直射日光が本体受信部に当たる場合は、送信しても信号を受け付けないことがあります。
- ●リモコンを本体の斜め位置から操作すると送信できる距離が短くなります。

ツイン・グループ運転時について

- ●ツイン・グループ運転時にワイヤレスリモコンの信号（運転、タイマー）を受信する室内ユニット（親ユニット）は1台です。他室内ユニット（子ユニット）は風向以外の信号を受信しません。子ユニットの運転は親ユニットに同期します。

リモコンについてのお願い

- ●リモコンは、本体受信部に向けて操作してください。
- ●落としたり､水などをかけないでください。
- ●直射日光に当たるところやストーブなどの近くに置かないでください。
- ●リモコンで他の電気機器が動作するときは、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。
- ●電子瞬時点灯方式、またはインバーター方式の蛍光灯が点灯中は、リモコンの信号を受信できず運転、停止をしないことがあります。このようなときは、販売店にご相談ください。

正しい使いかた

運転のしかた

1 (運転停止)を押して運転する

●本体運転ランプが点灯します。

2 (運転切換)を押してお好みの運転モードを選ぶ

●ボタンを押すたびに運転モードが変わります。

→自動→冷房→ドライ→暖房

3 (運転停止)を押して運転を止める

●運転ランプが消灯します。

風量を変えるとき

(風量) を押して選ぶ

●運転中に (風量) ボタンを押すたびに表示が変わります。

→自動 → 風量 ▬ → ▬▬ → ▬▬▬ → ▬▬▬▬ → ▬▬▬▬▬
風量:弱　風量:強　風量:急

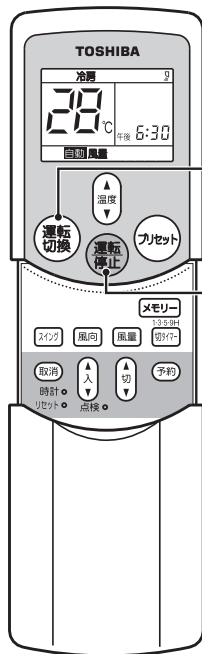
●暖房時、風量「弱」で運転して暖まりがよくない場合は風量を「急」・「強」に切り換えてください。
●ドライ運転時は風量変更できません。

温度を変えるとき

(温度)を押して選ぶ

●運転中に(温度▲)を押すと温度が上がり、(温度▼)を押すと温度が下がります。

おすすめの設定温度

暖　房	20～24℃
ドライ	室温より 2～3℃低め
冷　房	26～28℃

タイマーを使う

入タイマー	切タイマー	入・切(切・入)タイマー
予約時刻になると運転を開始。 例えば心地よい温度でお目覚めしたい	**予約時刻になると運転を停止。** 例えば眠るころにエアコンを停止したい	**入タイマーと切タイマーを上手に組み合わせて使う。**

1・3・5・9H切タイマー

設定した時間(1,3,5,9時間)運転を行ったあと停止します。

1 (運転中に)(1·3·5·9H 切タイマー)を押す

●ピッと鳴り、本体タイマーランプが点灯します。リモコン表示部にエアコンが停止する時刻(1H;現在時刻より約1時間後)が表示されます。

●1Hを表示している間(約3秒間)に再度押すと3H表示へ変わり、次に押すと5H表示へ、さらに押すと9H表示へ変わります。

●時間を選んだら、そのままにします。(1H,3H,…の表示が消えると予約完了です)

2 予約を取り消すときは、(取消)を押す

●タイマーは解除されますが運転は続けます。

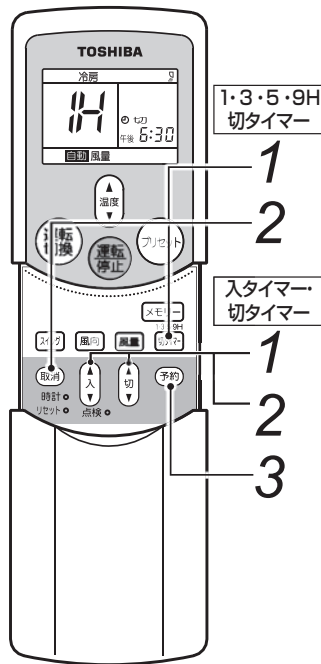
●設定したあとに(1·3·5·9H 切タイマー)を押しても、1,3,5,9H切タイマー運転を解除します。

1・3・5・9H 切タイマー設定中の表示

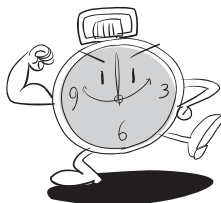
現在時刻から 24 時間の予約ができます。

エアコンの消し忘れは電気代のムダ。タイマーを有効に使って必要なだけ運転しましょう。

(現在時刻を合わせてから操作してください)

5 ページ

お知らせ

●入タイマーと併用するときは1・3・5・9H切タイマーを先に予約してから、入タイマー予約をしてください。

●入(切)タイマー予約中に(1·3·5·9H 切タイマー)を押すとタイマー予約は解除され、1・3・5・9H切タイマーのみ予約されます。

入タイマー・切タイマー

停止中と運転中では画面の点滅状態が違います。
（停止中は、画面全体が点滅）

1 [入]を押す（切タイマーのときは[切]を押す）

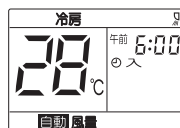
2 [入]を押して運転を始める（[切]終わる）時刻をセットする

●1回押すと10分単位、押し続けると1時間単位で変わります。
●予約の設定時刻は最初に前回の設定時刻が表示されます。前回と同じでよいときはそのまま[予約]を押してください。

3 [予約]を押す
●停止中の予約はピピッ、運転中の予約はピッと鳴り、運転ランプとタイマーランプが点灯します。また、リモコン表示部に[タイマー]が表示され予約が完了します。

●午前６時に運転させて、午前１０時に切る場合（停止中の設定）

1 [入]を押す

2 [入]を押して運転を始める
午前６：００にする

（画面全体が点滅）

3 [切]を押す

4 [切]を押して運転が終わる
午前１０：００にする

（画面全体が点滅）

5 [予約]を押すと予約完了
●点滅が止まります。
●本体表示部のタイマーランプが点灯し、リモコン表示部に[タイマー]が表示されます。

お知らせ

●停電になると、タイマー予約は取り消されます。再度タイマー予約をしてください。
●タイマー予約中に[運転停止]を押すと、タイマー予約が取り消されすべての運転が止まります。
●リモコンはエアコン本体に信号の届く位置に置いてください。予約時刻になるとリモコンから信号が送信されますので、信号が届かない場合、予約時刻は最長15分程ずれることがあります。
●ワイヤードリモコンなどを併用して使用する場合、タイマー予約はワイヤードリモコンで設定してください。
（ワイヤードリモコンでタイマー予約したときは、本体タイマーランプは点灯しません）

予約時刻を変更するとき

もう一度はじめから予約してください。

予約を取り消すとき

[取消]を押す
●本体表示部のタイマーランプが消えます。

プリセット運転

お好みの運転(運転モード、設定温度、風量、タイマー設定)を１パターンメモリーしワンタッチで運転します。

メモリー(運転記憶)のしかた

1 お好みの運転を選ぶ

●エアコン運転時にお好みの運転を選びます。

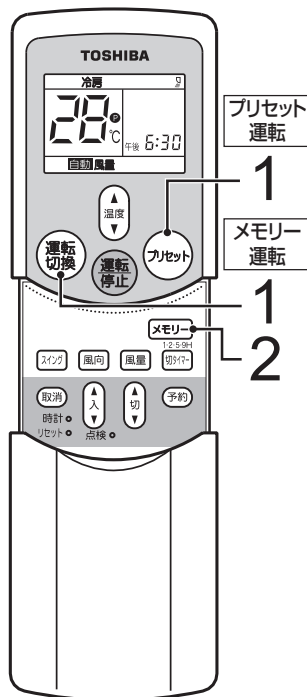
お好みの運転	選べる内容
運転モード	(運転切換)を押してお好みの運転モード(自動･冷房･ドライ･暖房)を選ぶ 7ページ
風量	(風量)を押して選ぶ(6段階) 7ページ
設定温度	(温度)を押して選ぶ(17℃〜30℃) 7ページ
タイマー設定	•入タイマー(切タイマー) •入･切(切･入)タイマー 8,9ページ

2 (メモリー)を約３秒押す

●表示部の“Ⓟ”が点滅から点灯に変わります。
(点灯するまで(メモリー)ボタンを押しつづけます)

●メモリー内容を変更したいときは1、2を繰り返してください。

プリセット運転のしかた

1 (プリセット)を押す

●表示部に“Ⓟ”が表示され、メモリーされた運転内容で運転を始めます。
(停止時は､メモリーされた運転で運転開始し､運転時はメモリーした運転に切り換えます)

●プリセット運転中に運転内容は変更できますがプリセット運転は解除されます。
もう一度(プリセット)を押すと最初にメモリーした内容で運転します。

●運転停止時は(運転切換)ボタンを押します。

風向きを変える

上下の風向きを変えるときは…
風向を押し続け、好みの位置で離す

●ピッピッピッ....と鳴り、上下風向調節板が上下に動きます。

お知らせ

●上下の風向きを変える時は、必ず運転中にリモコンの風向ボタンを押して調節してください。その位置を記憶し、次回からは記憶した上下風向調節板の向きになります。
（メモリーフラップ機構）
●メモリーフラップを解除する時は、運転を停止し漏電ブレーカーを切り、10秒以上たってから再度漏電ブレーカーを入れてください。
●ツイン・グループ運転時は、リモコンの信号を受信した室内ユニットのみ風向が変わります。

風向きを変化（スイング）させるときは…
スイングを押す

●ピッと鳴り、上下風向調節板がスイングします。
●スイングの中心位置を変えたいときは、風向を押します。
●止めるときは、もう一度 スイング を押します。

お知らせ

●ツイン・グループ運転時は親ユニットに連動してスイングを行います。
●子ユニットに スイング を送信したとき親ユニットと動作が異なる場合、運転が不一致のため室内ユニットより警告音が鳴ります。“ピーピッピッ”

左右の風向きを変えるときは…
左右風向調節板のツマミを手で動かして調節する

●左右別々に調節できます。

お手入れ

リモコン
やわらかい布でからぶきする

●水洗いをしないでください。故障の原因となります。

お願い

●アルコール・ベンジン・シンナー・ガラスクリーナー・みがき粉などは使用しないでください。製品をいためます。
●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。変質したり表面がはげたりすることがあります。